

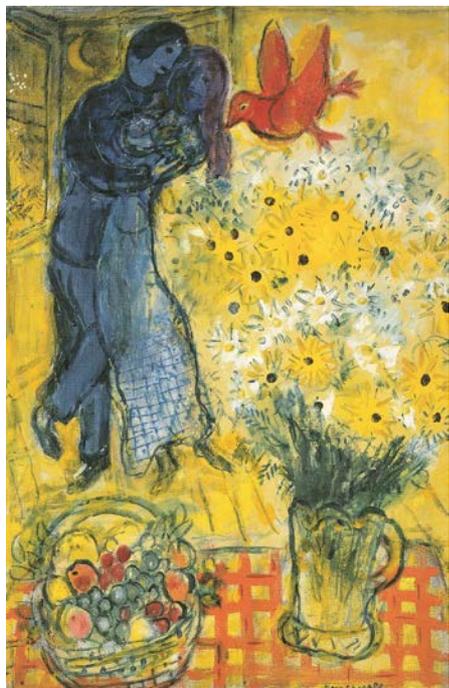
NEWS RELEASE

2019.8.21

ポーラ銀座ビル 10 周年記念

「マルク・シャガール — 夢を綴る」

2019 年 10 月 4 日(金)から開催



左：マルク・シャガール 《恋人たちとマーガレットの花》 1949-1950 年
油彩/カンヴァス 73.0×46.9cm ポーラ美術館蔵

右：マルク・シャガール 《町の上で、ヴィテブスク》 1915 年
油彩/厚紙（カンヴァスに貼付）49.2×70.6cm ポーラ美術館蔵

©ADAGP,Paris&JASPAR,Tokyo,2019,Chagall® C2958

ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座)では、ポーラ銀座ビル 10 周年を記念した展覧会「マルク・シャガール — 夢を綴る」を、2019 年 10 月 4 日(金) から 11 月 4 日(月・祝) まで開催致します。

マルク・シャガールは 20 世紀を代表する画家の一人で、その美しい色彩から“色彩の魔術師”と呼ばれています。シャガールが描いた美しい作品には、彩り豊かな絵画の“詩”が綴られており、時を経てもなお、優しい光を放つ夢のような、まばゆい世界に心が躍ります。本展覧会では、ポーラ美術館収蔵の《恋人たちとマーガレットの花》を含む油彩画 7 点と、古代ギリシャの恋物語をリトグラフで表現した挿絵本『ダフニスとクロエ』を展示いたします。華麗な色彩、そして優美な愛と夢に満ちたシャガールの世界を感じられる展覧会です。

|| 展覧会概要 ||

展覧会名：マルク・シャガール — 夢を綴る

会 期：2019 年 10 月 4 日(金) — 11 月 4 日(月・祝)

休 館 日：10 月 7 日(月)、15 日(火)、28 日(月)

開館時間：11:00 - 20:00(入場は 19:30 まで)

入 場 料：無料

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス (〒104-0061 中央区銀座 1-7-7 ポーラ銀座ビル 3 階)

アクセス：東京メトロ 銀座一丁目駅 7 番出口すぐ / 東京メトロ 銀座駅 A9 番出口から徒歩 6 分

主 催：株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

U R L：www.po-holdings.co.jp/m-annex/

【リリースに関するお問い合わせ】株式会社ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
info-annex@po-holdings.co.jp TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

POLA MUSEUM ANNEX

マルク・シャガール
Marc Chagall

【誕生一故郷】

1877年 ロシア帝国統治下にあったヴィテブスク郊外
(現ベラルーシ共和国)のユダヤ教徒の家に生まれる。
サンクトペテルブルクで美術教育を受けるが、
アカデミックな美術教育には馴染めず、フランスから帰国した
ロシア・アヴァンギャルドの芸術家レオン・バクストに師事する。

【パリへの旅立ち】

1911年 パリのモンパルナスへ。
1912年からモンパルナスの「ラ・リュッシュ」(蜂の巣)と呼ばれる
集合住宅兼アトリエに住み、多くの芸術家と交流する。
当時、パリで隆盛していた「キュビズム」を取り入れつつも、
独自の幻想的な世界を開拓し、詩人アポリネールの高い評価を得る。

【第一次世界大戦～1920年代】

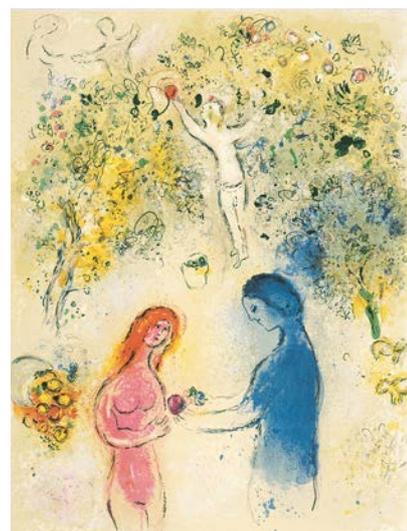
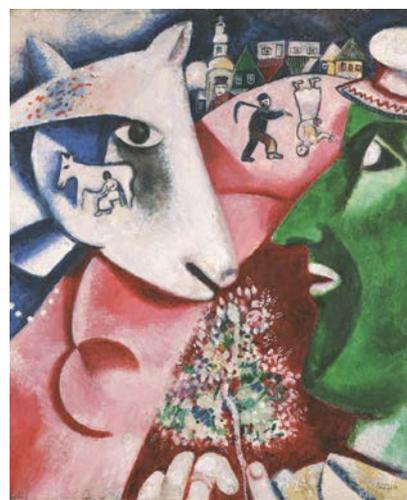
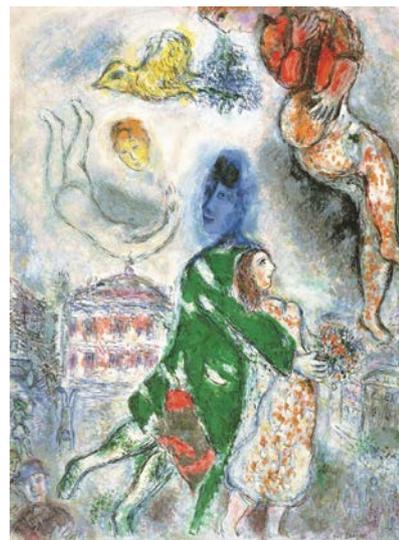
ロシア革命の混乱に巻き込まれる。
1914年 ヴィテブスク帰郷中に第一次世界大戦が勃発し、
パリへ戻ることを断念。
1915年 故郷でベラ・ローゼンフェルトと結婚。翌年には娘イダが誕生。
1917年 ロシア革命以降は、革命の理想に従ってヴィテブスクに
美術学校を創設し、壁画の制作などを行う。
しかし、マレーヴィチなど他の画家たちと対立し、
1923年には家族と共にパリへと移住する。

【1930年代～1940年代】

ナチスによるユダヤ人迫害から逃れるため、アメリカへ亡命。
迫害に対し《白い磔刑》(1938年、シカゴ美術館)を制作。
パリを離れて地方に疎開し、1941年にはアメリカへと亡命。
ニューヨークを拠点に舞台芸術にも参加し、高い評価を得る。
1944年に最愛の妻ベラが急逝し、シャガールは失意の底に沈む。

【戦後】

国際的に活躍する
1948年 ヨーロッパへと帰還。
1950年から南フランスのヴァンスに住む。
1966年にはサン=ポール=ド=ヴァンスにアトリエをかまえる。
絵画をはじめ、陶芸やステンドグラス、壁画、タペストリーなど
幅広い分野にわたって制作を行った。
1985年 97歳で没。



上：マルク・シャガール 《オペラ座の人々》 1968-1971年 油彩/カンヴァス 129.8×97.0cm

中：マルク・シャガール 《私と村》 1923-1924年頃 油彩/カンヴァス 55.5×46.1cm

下：マルク・シャガール 『ダフニスとクロエ』扉絵 1961年刊 リトグラフ/紙 42.0×31.8cm

全てポーラ美術館蔵

©ADAGP,Paris&JASPAR,Tokyo,2019,Chagall®C2958